

2020 - 2021 年度

クラブ会長主題
活動方針
活動計画

会 長 桑原 伸良

◇ 主 題

羽ばたこう未来へ向けて（YMCAと共に）

それはからし種のようなものである。土に蒔くときには、地上のどんな種よりも小さいが、蒔くと、成長してどんな野菜よりも大きくなり、葉の陰に空の鳥が巣を作れるほど大きな枝を張る。」（マルコ4：31～32）

◇ 活動方針

クリスマスカードコンテストの実施をずっと続けるために、ワイズメンのお力をいただく。

◇ 活動計画

例会を半年に1回でも開催したい。

会長 今村 格

◇ 主 題

積極参加で楽しむクラブライフ
～「落ち着きと気品」 だけじゃない行動力!!～

◇ 活動方針

以前から熊本クラブのモットーは、「落ち着きと気品」と勝手に主張してきましたが、このところそのモットーが浸透し過ぎたのか、熊本クラブとしての活動に停滞が感じられます。「楽しいクラブライフ」を誰かに期待するだけでなく、いろいろなクラブの活動に自ら積極的に参加することで、「自ら楽しむクラブライフ」を実現しましょう。

◇ 活動計画

- ・例会の充実
- ・ファンド事業の充実
- ・IBC・DBC交流
- ・メネット事業支援

◇ 増員予定

±0名（今期は、ドロップ0を目標とします）

◇ 行事予定

- | 第1例会、毎月第2木曜日 | 第2例会、毎月第4木曜日 |
|----------------|--------------|
| 7月 キックオフ | |
| 8月 ビアパーティ | |
| 9月 メネット例会 | |
| 10月（じゃがいもファンド） | |
| 12月 クリスマスパティー | |
| 2月 TOF例会 | |
| 4月 YMCAサービス例会 | |
| 6月 引継ぎ例会 | |

会長 絹川 昌子

◇ 主 題

『アフターコロナの時代、新たな未来を切り開いてゆこう』

◇ 活動方針

1. 『この時だからこそ』大切にしたいことを考え、新しい一歩を踏み出しましょう。
2. 知識、経験を止めず、互いに活かしあい、絆を大切にしよう。
3. クラブの活動を地域に情報発信し、会員の増員、クラブの拡大を目指そう。
4. 松永英明九州部長を支え、九州の一体化を図るために、新たな形で九州部各クラブとの連携、交流を図ろう。
5. 北九州YMCAと地域の皆さんとの更なる連携を深めよう。
6. 子どもの性質を引き出し、未来に希望を持てるための『教育支援』を目指そう。

◇ 活動計画

○Yサ・ユース事業

- ・従来進めている支援活動（日本文化体験会、日本語弁論大会、多文化共生わいわい祭り、年末街頭募金活動等）を継続して進めよう。
- ・新規支援活動：ピンクシャツデー、婚活イベント『結びの会』、学習フリースクール、セミナーを進めよう。

○地域奉仕・環境事業

- ・地域奉仕活動を進展し、北九州市との共同できる活動を模索し、クラブ全体で取り組む活動について議論しながら進めよう。

○EMC事業

- ・会員の増員はクラブ活性化の大きなキッカケ！
- ・婚活、子育て、教育支援などの活動を積極的に行い、「私も参加したい」という方々を増やそう。

○交流事業

- ・ワイズ活動の醍醐味は、他クラブとの交流であることを再度確認し、積極的に参加を図りワイズ活動を楽しもう。

○メネット事業

- ・メネット活動の理解を深め支援しよう。
- ・子育て、シングルマザーへの支援を始めよう。

◇ 増員予定

1名

◇ 行事予定

第1例会、毎月第3金曜日 19:00～21:00

- 7月： 17日 キックオフ例会
25日 第1回九州部評議会 (WEB会議)
- 10月 日本文化体験会 (留学生を招いての座禅、抹茶体験会)
- 11月： 2クラブ合同例会 (福岡中央)
- 12月： 5日 第2回九州部評議会 (WEB会議)
北九州YMCA支援『街頭募金活動』
- 1月： 新年会
- 2月： 日本文化体験会 (留学生を招いての座禅、抹茶体験会)
北九州YMCA支援『日本語弁論大会』
ピンクシャツデー (北九州YMCAとの共催)
- 3月： 6日 第3回九州部評議会 (WEB会議)
北九州YMCA支援『ボランティアリーダー感謝会』
- 6月： 北九州YMCA 会員総会
5～6日 西日本区大会 (京都)

《 随時期開催予定 》

- ・ YMCA支援 (協議しながら)
- ・ 企画例会～リモート交流会～
- ・ 婚活イベント『結びの会』
- ・ 学習フリースクール
- ・ フリーマーケット
- ・ セミナー …等



日本文化体験会 (座禅)



街頭募金活動



日本語弁論大会



懇親会

会 長 草 場 修 二

◇ 主 題

穏やかに気持ちをひきしめて

◇ 活動方針

新型コロナウイルスへの対処を第一として行動する

◇ 活動計画

例 会 …………… 開催を基本とするが、毎回状況によって検討する。
第2例会はWEBで行う。

ブリテン …………… 作成するが、印刷・送付はごく一部とする。

支援活動 …………… 継続する
福岡YMCA 会費、スピーチコンテスト、西日本リーダー研修会
卒業生リーダーへの記念品、チャリティーラン
えすぺらんさ 支援金

ジャガイモ販売 …… 実施の方向

40周年記念例会 …… 延期する。時期は未定。
周年記念事業を検討する。

西日本区事業目標に協力する。

◇ 増員予定

なし 名

退会者が出ないように努力する。

◇ 行事予定

第1例会、毎月第2火曜日

第2例会、毎月第4火曜日

7月 キックオフ

9月 支援金授与

11月 北九州クラブとの合同例会

12月 クリスマス例会

1月 新年例会

2月 留学生を囲む例会

5月 ボランティアリーダー歓迎例会

6月 評価・計画

会長 中山 順博

◇ 主 題

雲外蒼天（うんがいそうてん）

困難を乗り越え、努力して克服すれば、快い青空が望める（という意味）

◇ 活動方針

- 1、ワイズ100年（2022年）にむけての、「橋渡しの一年」にする。
- 2、2021年4月に新規移転する熊本YMCAと共に歩み、寄り添い仕えるプロジェクト立案
- 3、例会、イベントを通しての会員間のさらなる相互理解による連携、信頼の強化を図る
- 4、ジェーンズクラブのさらなる拡大と、他在熊クラブとの交流
- 5、会員それぞれが楽しく、寛いで、心躍るワイズ活動にする！

◇ 活動計画

- 1-1 ジェーンズクラブを、次の時代に確実に受け渡す。
クラブ役員は若手、ベテランをバランスよく配置して円滑な活動を維持する
- 1-2 ワイズ100年にむけ、クラブ規模、活動面においてさらなる発展を目指す
- 2-1 移転元年になる今年度。記念になる事業（イベント）を企画したいです。
- 2-2 熊本YMCAの留学生への変わらぬ支援。留学生から刺激を頂き、クラブも成長する機会をもつ。
共に楽しい時間を共有しさらに国際交流につなげる。
- 3-1 卓話は会員の皆様のご協力で成り立ちます。是非、よろしく願います。
（※正直申しまして、会長の人脈はほぼ皆無です）
- 3-2 個人的には会員卓話がもっと聴きたいです。
- 3-3 役員会、第2例会の役割の整理（方法、頻度、時間、内容の精査）
- 4-1 「ワイズ100年にむけてジェーンズクラブが西日本区No1の成長をしましょう！」
- 4-2 他クラブとの交流を深める。出ていく、招く、一緒に楽しむ。
- 4-3 新規メンバーの勧誘。周囲の方への「とりあえず」のお声かけ
- 5-1 会員それぞれの居場所が、ジェーンズクラブの中にあるように。
- 5-2 これまで通り、皆様ができる範囲の活動を無理なく行いましょう。
- 5-3 新規若手の会員は会に馴染むためにもあと一步踏み出した活動をしましょう！

◇ 増員予定

10名

◇ 行事予定

第1例会、毎月第2火曜日

第2例会、毎月第4土曜日

7月 キックオフ例会 7月14日(火) 熊本ホテルキャッスル

8月 ビアパーティ 8月11日(火)

9月 九州部会(移動例会)

11月 卓話例会

12月 クリスマス例会

1月 新年例会(卓話)

2月 TOF例会(卓話)

3月 卓話例会

4月 卓話例会

5月 EMC例会

6月 引き継ぎ例会

会 長 守 田 涼 子

◇ 主 題

コロナに負けるな！心の距離は近くに

◇ 活動方針

コロナ禍の中でソーシャルディスタンスが皆さんの中に、定着しています。

人と人の間を2メートルあけてと、小さな子供から大人まで守るように言われ、なんだか冷たい風が吹き抜けていくような気持になります。

今期はコロナとの戦いの中で、いかに会員同士のつながりを密にしていくかを活動の中心にし、リモート例会などを活用していこうと思います。

◇ 活動計画

例会の充実（リモート例会活用）

デイキャンプリーダー研修

地域団体との連携、協力

◇ 増員予定

2名

◇ 行事予定

| 第1例会、毎月第1月曜日 | 第2例会、毎月第2月曜日 |
|--------------|----------------------------------|
| 7月 キックオフ例会 | 九州部第1回評議会（Web会議） |
| 8月 リモート例会 | |
| 9月 メネット例会 | |
| 10月 ウェルネス例会 | |
| 12月 クリスマス例会 | 九州部第2回評議会（Web会議） |
| 1月 新年例会 | |
| 3月 リモート例会 | デイキャンプリーダー研修 九州部第3回評議会（Web会議） |
| 4月 ヨット例会 | |
| 5月 リモート例会 | |
| 6月 引継ぎ例会 | 西日本区大会 |

会長 松若鉄比古

◇ 主 題

思いを一つにして、お互いに切磋琢磨し、支えあいながら、ワイズライフを楽しもう。

◇ 活動方針

コロナ禍の影響でこれから「新しい生活様式」が求められます。この様な厳しい環境下で、クラブを安定と活性化させる為、「多様な例会の企画」、「鹿児島YMCAとの連携強化」の2つを活動方針に掲げます。

◇ 活動計画

- 社会活動が制限を受ける中、ZOOMによるオンライン例会の導入と、レクレーションを交えた例会を織り込んだ例会を模索し、まず、やれるところからやってみる。
- 鹿児島YMCAとの懇親の場を不定期に設け、情報交換と現状認識を共有し、最適な奉仕、支援活動を行う。

◇ 増員予定

未定

◇ 行事予定

- | 第1例会、毎月第4火曜日 | 第2例会、毎月第2火曜日 |
|----------------|--------------|
| 7月 キックオフ例会、懇親会 | |
| 8月 納涼例会 | |
| 9月 メネット企画による例会 | |
| 12月 クリスマス例会 | |
| 3月 お花見例会 | |
| 6月 引継例会 | |

会長 谷 里美

◇ 主 題

何があっても「臨機応変！」

◇ 活動方針

熊本市地震から今年はコロナと、人の力ではどうしようもない事が起こります。

そんな時でも、前向きに対応できる臨機応変なワイズの一員でありたいと思っています。

たくさんのメンバーさんがいて、またそこから生まれる輪を大事にしながら、皆で成長していける熊本むさしクラブを目指しましょう！

◇ 活動計画

- 7月 キックオフ例会、ソーめんファンド
- 8月 企画例会
- 9月 企画例会
- 10月 むさしフェスタ、じゃがいもファンド
- 11月 企画例会
- 12月 クリスマス例会、うどんファンド
- 1月 合同新年例会
- 2月 TOF例会
- 3月 企画例会
- 4月 企画例会、養生園まつり
- 5月 企画例会
- 6月 企画例会、会長交代式

◇ 増員予定

0名

◇ 行事予定

(まだ未定ですので、7月16日に決定予定です。)

第1例会、毎月第3金曜日

第2例会、毎月第1木曜日

◇ 各事業への取り組み

- ・地域奉仕
- ・環境事業
- ・EMC事業
- ・国際交流事業
- ・メネット事業

会長 内村 忠生

◇ 主 題

持続可能なワイズ活動
-Sustainable Y's Activities-

◇ 活動方針

1. 無理のないYMCAへの支援を行う
2. なんとなく持続可能なワイズ活動を行う

◇ 活動目標

1. 新規メンバー 2名増員
2. ファンド収益 20万円
3. ミャンマー支援金 20万円
4. 西日本区献金 各自目標設定
5. 今期退会 0名

◇ 活動計画

1. リンゴジュース・じゃがいもかぼちゃに加えてファンド商品1品追加
2. テーブル募金目標7万円/年
3. メンバーは年間最低1回以上の第1例会参加
4. 第1例会及び第2例会後の会員懇親会の実施

◇ 行事予定

- 7月 キックオフ例会
- 8月 ファミリービアパーティー例会
- 9月 EMC例会
- 10月 通常例会（卓話）
- 11月 通常例会（卓話）、ジャガイモ料理ショー
- 12月 ファミリークリスマス例会、忘年会
- 1月 新年例会
- 2月 TOF例会（会員卓話）
- 3月 通常例会（卓話）
- 4月 通常例会（卓話）
- 5月 BBQ例会
- 6月 会長報告・引き継ぎ例会、西日本区大会

会 長 小笠原英男

◇ 主 題

「仲間を増やそう」

Let's increase friends

(目線は高く、足元を確かめて)

◇ 活動方針

会員の増強

◇ 活動計画

① 7月～8月 河川清掃

② 9月 チャリティゴルフコンペ 50人～80人クラス

③ 4月11日 YMCAとワイズメンズクラブ 箏とチェロと般若心経

◇ 増員予定

2名以上

◇ 行事予定

第1例会、毎月第3木曜日

7月16日(木)

8月20日(木)

9月17日(木)

10月15日(木)

11月19日(木)

12月20日(木) Xmas例会

1月21日(木)

2月18日(木)

第2例会、毎月第2火曜日

7月 2日(木)

8月 6日(木)

9月 3日(木) 9月13日ゴルフコンペ

10月 8日(木)

11月 5日(木)

12月 3日(木)

1月 7日(木)

2月 4日(木)

会 長 田上 裕章

◇ 主 題

繋ぐ ～人と人とを繋ぎ、未来へと繋ぐ～

◇ 活動方針

- ・コロナウイルスの影響で加減をしながらとなるが、基本的に月に1度は例会を行い、会員間の意思疎通や協調を図る。
- ・ながみねYMCAと協力し、東ティモールへの文具などの支援。同ファンドの積み立て
- ・ながみね祭り、防災まつりなどの運営を通じ、地元とのつながりを強める

◇ 活動計画

- ・ながみね祭り、防災まつり、地域餅つきなどの運営協力
- ・東ティモールへ文具を贈る運動（ながみねと共同）
- ・ブドウファンド（菅ファーム）5年計画でファンドを積み立て東ティモールへ支援
- ・肢体不自由児協会への支援
- ・ながみねYMCAの運営支援

◇ 増員予定

3名程度目標

◇ 行事予定

第1例会、毎月第1月曜日 第2例会、毎月第3土曜日
7月 企画例会兼キックオフ例会（ながみねYMCA）
8月 ビアパーティー例会
9月 企画例会（ながみねYMCA）、ながみね祭り運営協力
10月 第1例会（熊本テルサ予定）
11月 企画例会（ながみねYMCA）
12月 クリスマス例会（熊本テルサ予定）、餅つき大会
随時 ブドウファンドに伴う農作業、BBQ（玉名市・菅ファーム）

基本的に前期はコロナウイルスの様子を見ながら月1度の例会開催とし、農作業やながみねYMCAへの協力はその都度行う。後期の予定は11月頃決定予定。

会 長 五嶋 義行

◇ 主 題

『阿蘇の地に貫き輝けワイズダム』

◇ 活動方針

現在の状況の中、クラブが出来る事、一人一人が出来ることを、無理せずに活動に繋げていく。例年のように十分な活動は無理だと思いますが、地元根差して、輝けるようにワイズダムの発展を目指す。

◇ 活動計画

自粛と密と対策をしっかりし、新たなチャレンジも行いたい

具体的な計画は、これからですが、DBCの京都ZEROの10周年などもあり、可能な限り楽しく積極的な計画をしていきたい。

◇ 増員予定

2名

◇ 行事予定

第1例会(企画)、毎月第1水曜日 第2例会(定例)、毎月第3水曜日

7月 阿蘇ワーク キックオフ例会(中止)

8月 キックオフ例会

9月 車帰り感謝会

10月 未定

11月 未定

12月 合同クリスマス例会・チャリティーラン

1月 合同新年例会

2月 リーダー感謝会

3月 阿蘇クラブ例会

4月 合同BBQ例会

5月 未定

6月 引継ぎ例会

会 長 橋本 大介

◇ 主 題

笑顔と感謝と思いやりの輪をひろげよう

◇ 活動方針

互いに支えあい、助け合いながら、にしクラブメンバーの親睦を深める
YMCA学院の活動サポートを楽しみながら取り組みます

◇ 活動計画

例会参加率を上げる為のお声掛け
子クラブの五福クラブとの交流
YMCA学院・学院生との交流、支援

◇ 行事予定

第1例会、毎月第1水曜日 第2例会、毎月第3水曜日
(今期はコロナの状況次第では、第1例会と第2例会を合わせて第3水曜日に行う)
7月 キックオフ例会&企画例会
8月 慰労&納涼例会
12月 クリスマス例会
1月 新年賀詞交換会 (合同例会)

会 長 岩本 守弘

◇ 主 題

今こそ、力を合わせて!! ~ Let's try it hard together ~

◇ 活動方針

アフターコロナで今までと違った環境の中、どうメンバーの交流・親睦を行うか。模索しながら、クラブの活性化を図っていきたい。

コロナ、メンバー減少と状況はよくはないですが、その中でもYMCAリーダー支援は継続して行っていきます。

◇ 活動計画

1. YMCAコースサービス

- ・リーダー感謝会・感謝式を行い、普段の活動へ活力に繋がるようにする。
- ・リーダーが企画した活動等を支援する。

2. 地域奉仕・環境

- ・検討中

3. EMC事業

- ・例年ハピネスパーティを開催していたが、今年はまだ検討中。

4. 交流事業

- ・コロナ渦でどう交流するか検討中。

5. ファンド事業

- ・新規ファンド模索中 じゃがいもファンドがあれば販売予定

◇ 増員予定

3名

◇ 行事予定

企画例会、毎月第1月曜日 定例会、毎月第3金曜日

7月 合同キックオフ例会

8月 コロナを気にしつつ、ビアパーティー例会!

9月 卓話例会

10月 定例会

11月 ハピネスパーティ例会?

12月 クリスマス例会

会長 高尾 肇

◇ 主 題

「目を向けよ!世界にそして地域に」 ～私たちは無力ではない～

◇ 活動方針

コロナ渦のなか、一番の犠牲者は障がい者やシングルマザー（シンママ）など社会的、経済的弱者や学生、特に留学生でしょう。そうした方たちに目を向け、支援活動を行っている方や団体の話を聞きながらできるだけの支援を行っていききたい。

活動が制限されると思われませんが、今年度は地域に目を向け困っている方たちの支援と平和についての学習を中心に活動を行っていききたい。

◇ 活動計画

平和学習（映画「ひろしま」鑑賞など

支援活動（シンママ応援団の代表（尚絅大学教授）の講話を予定

◇ 増員予定

昨年度退会数は回復したい。

◇ 行事予定

第1例会、毎月第1火曜日

第2例会、毎月第3木曜日

7月 事務例会

8月 映画「ひろしま」のドキュメント鑑賞とBBQ（ファミリー・留学生交流）

9月 ペシャワール会の方をお呼びして講話を予定（平和学習）

10月 月見例会

11月 卓話（支援活動学習）

12月 クリスマス例会

1月 新年合同例会

2月 TOF例会（ファミリー・留学生交流）

3月 学習発表会（学生交流会）

4月 合同例会（阿蘇YMCAキャンプ場）

5月 ウェルネス例会

6月 引継ぎ例会

会長 山下 和美

◇ 主 題

子供たちの育みと私たち～
Enjoy the growth of children

◇ 活動方針

- (1)熊本水前寺ワイズメンズクラブもチャターから3年が過ぎました。この間の様々な行動に参加し、活動してきました。本年は、チャター発足の精神を踏襲しYACA幼稚園をサポートしつつ、子供たちの健全な「成長」を見守り、「共に学び」「共に行動」する事を共有しながらワイズ活動を展開していきます。子供たちの安全・安心は地域や、大人の責任です。
- (2)YMCA水前寺幼稚園周辺の地域の皆さんとの協働に努めます。
今日まで、「校区町内会及び食生活改善委員会」「レイクサイド繁栄会」の皆さんと交流を図って来ています。
又、画津湖の生態系を守って活動されているNPO法人「くまもとライフボート」の方々と外来魚捕獲活動に参加してきました。
本年もそれぞれの地域の団体と引き続き支援協力して行く方針です。
- (3)YMCA幼稚園の園児たちが、健全に成長する姿を見守り、地域に愛される幼稚園になるようサポートして行きます。
幼稚園の諸行事を積極的に支援し、職員、保護者会（おひさま会）、運営委員会と連携、協力して取り組みます。又、この関係者の皆さんとの懇親の場も設けたいと思います。

◇ 具体的な行動計画

- (1)第1例会、第2例会を定期的開催、会員相互の交流を深めます。例会参加率の向上を図る取り組みを行います。
例えば 誕生月にはカード、メッセージ等の寄せ書きを贈り、会員の交流を図ります。
- (2)クラブの活動を内外に発信し、会員とのつながり深める武器として、ブリテン発行、SNS、HPを活用し、会員情報の共有化を図ります。
- (3)他クラブや、ボランティア団体との交流を計ります。（合同例会、外来魚駆除活動等）
- (4)ファンド事業の継続と、新たなファンド事業の創出を図ります。
（廃品回収は毎月第4土曜日に実施）
- (5)YMCA水前寺幼稚園の行事へ積極的に参加し、奉仕活動の在り方を学びます。

◇ 増員予定

3名

◇ 行事予定

第1例会、毎月第2月曜日

第2例会、毎月第4木曜日

| | | | |
|-----|--|----|--|
| 7月 | <ul style="list-style-type: none"> ・4クラブ合同キックオフ例会 ・水前寺幼稚園サマーディキャンプ | 1月 | <ul style="list-style-type: none"> ・新年合同例会 ・事務例会（次期役員選出） |
| 8月 | <ul style="list-style-type: none"> ・持ち出し例会（居酒屋・又はBBQ） ・外来魚捕獲活動 | 2月 | <ul style="list-style-type: none"> ・TOF例会 ・水前寺幼稚園発表会（2/20） |
| 9月 | <ul style="list-style-type: none"> ・ながみね祭り | 3月 | <ul style="list-style-type: none"> ・卓話例会 |
| 10月 | <ul style="list-style-type: none"> ・外来魚捕獲活動 ・水前寺幼稚園運動会（10/17） ・帯山祭り | 4月 | <ul style="list-style-type: none"> ・例会 桜を見る会 |
| 11月 | <ul style="list-style-type: none"> ・水前寺幼稚園わいわい秋祭り 例会（10/17） ・五福幼稚園秋祭り | 5月 | <ul style="list-style-type: none"> ・卓話例会 東京オリンピック聖火リレー |
| 12月 | <ul style="list-style-type: none"> ・クリスマス例会 ・チャリティーラン | 6月 | <ul style="list-style-type: none"> ・引き継ぎ例会 |

会長 亀浦 正行

◇ 主 題

集い、ともに学ぼう！

Gather and learn together !

◇ 活動方針

それぞれのメンバーの身の回りに存在する課題を持ち寄り協議し、地域に深化しながら奉仕活動のありかたを深く学ぶ。

◇ 活動計画

地域の奉仕組織（自治会・老人会・子供会・清掃自主組織 etc）との協働をするために、クラブの方から積極的に働きかけてコミュニケーションをはかる。

コロナの終息状況を読みながら、YMCA熊本五福幼稚園の園庭や地域の公園で朝市や夜市を企画し、地域組織にも出店を働きかける。（それぞれのメンバーの生活圏でも可）

上記を定期的に行うことでこのイベントの認知度を上げて集客力を高め、ワイズメンメンズクラブとYMCAの知名度を上げる。

益金は出店した組織が持ち帰りとする事で、さらなる出店希望が増加する仕掛けを作る。

益金はクラブの活動資金とするとともに、YMCA及び地域組織への献金に充てる。

◇ 増員予定

5名

◇ 行事予定

第1例会、毎月第1水曜日 第2例会、毎月第4土曜日

前半期は熊本にしクラブとの合同例会、熊本水前寺クラブ、熊本スピリットクラブ、熊本ネクサスクラブとの合同例会を企画する

後半期はホテルでのクラブ自主例会を計画する

7月1日（水）熊本ネクサス・熊本スピリット・熊本水前寺合同キックオフ例会

8月5日（水）熊本にしクラブとの合同例会 サマーパーティ

9月2日（水）熊本ネクサス・熊本スピリット・熊本水前寺合同例会

10月7日（水）熊本ネクサス・熊本スピリット・熊本水前寺合同例会

11月4日（水）熊本ネクサス・熊本スピリット・熊本水前寺合同例会

- 1 2月 2日 (水) 熊本ネクサス・熊本スピリット・熊本水前寺合同例会
- 1月 6日 (水) 新春合同例会
- 2月 3日 (水) TOF例会
- 3月 3日 (水) 五福クラブ例会
- 4月 7日 (水) 五福クラブ例会
- 5月 12日 (水) 五福クラブ例会
- 6月 6日 (水) 五福クラブ例会 引継ぎ例会

2020 - 2021 年度

事業主査
活動方針
活動計画

主 査 守田 富男
(八代クラブ)

◇ 主 題

YMCAの“今”に寄り添い、ユースと共に“未来”へ！
(主任主題) 「積極的な理解と、ワイズメンズクラブこそその支援を」
益国隆人(広島)

◇ 活動方針

新型コロナウイルスの影響でYMCAとユースの活動は縮小を余儀なくされています。これまでとは違う生活様式が求められる中、YMCAとワイズメンズクラブは何ができるのかと、問われているのではないかと思います。

活動が思い通りにできない状況を学びの好機と捉えて、YMCAの歴史、運動について理解を深め、YMCAとの協働推進に繋げましょう。コロナ禍で困難な状況にある地域YMCAとユースの“今”に寄り添い、“未来”へ繋いでいきましょう。

◇ 活動計画

- ①YMCAとワイズの協働について学び、理解を深めます。
- ②YMCAとワイズの協働をYMCA内外へアピールします。
- ③YYYフォーラムをネットワークにて実施します。
- ④YMCAサービス・ユース献金(国際ASF含む) 2,000円/一人を達成します。
- ⑤YMCAチャリティーラン情報共有およびサポートを行います。

◇ 行事予定

- ①YMCAチャリティーランサポート
- ②YYYフォーラム(第3回評議会時にネットで開催) 2021年3月6日(土)
- ③Yサ献金締め切り2021年3月15日(月)

主 査 山田 芳之
(熊本ジェーンズクラブ)

◇ 主 題

一人の力は小さくとも決して無力ではありません。一隅を照らしましょう。
Even if it is small power, it never is worthless at all. Lighting up a corner.

◇ 活動方針

SDGs (人類が将来に渡り健全に生存し続けるために、今私たちが考えなければならない課題と行動指針) の学習と実践を積極的に取り組みます。

また、各種献金に対する更なる啓発と目標の達成を目指します。

さらに、世界中を苦しめているコロナ禍に対して、私たちが出来ることを模索し実践します。

◇ 活動計画

- SDGsの学習と実践を積極的に行う。
- CS資金申請の積極的活用の呼びかけを行う。
- 各種献金の目標達成 CS献金 1,500円/人 TOF献金 1,400円/人
FF献金 800円/人 UGP 800円/人
- コロナ禍に対する募金活動や支援活動等の実施をする。
- 震災や風水害による被災者支援を引き続き継続する。

◇ 行事予定

- 各クラブにおけるCS事業を計画し実施する。(通年)
- ワイズデー(11月10日前後の土日) 活動の計画と実施。
(各クラブ単位またはクラブ連携、部全体での活動実施等)
(EXP. チャリティコンサート、チャリティラン、環境保全活動、その他)
- SDGsに関する研修会等の開催および具体的な活動の開始。(1~3月頃)

主 査 中西 賢一
(熊本にしクラブ)

◇ 主 題

“Let's enjoy Y'S life” ～ワイズを楽しみ乗り越えよう～

◇ 活動方針

- 1) コロナ環境の中だが、ノンドロップを目指す
- 2) 各クラブの特性に合った増員強化
- 3) ワイズ将来構想特別委員会との「新生ワイズ起こし運動」によるメンバー増強

◇ 活動計画

1. メンバー同士の絆を深め 退会者を出さない スポンサーとの連携
2. 各クラブの例会の特徴を生かして新規メンバー入会への後押し
3. 「新生ワイズ起こし運動」による計画 『2022年に2022人のワイズメン!』

◇ 行事予定

- EMCシンポジウムの開催 (第1回評議会)
- 入会式への出席
- EMC集計を7, 9, 11, 1, 3, 5, 6月で行う

主 査 草場 修二
(福岡中央クラブ)

◇ 主 題

交流はワイズの一番の取柄、是非とも推進してください。

◇ 活動方針

具体的な活動は厳しい1年になるでしょう。今後の交流活動について検討するときとしてください。
BF献金(1人当たり1,500円)に協力してください。

◇ 活動計画

- 7月 九州部各クラブのIBC/DBC締結状況一覧表を作成し配布する。
- 8月 現在、締結があるクラブへ、交流の状況のアンケートを実施する。
- 9月 上記のアンケート結果一覧表を作成し配布する。

◇ 行事予定

- 11月 BFデレゲート応募締切 1日
- 2月 BF古切手締切
- 3月 BF献金締切 15日

九州部 各クラブのブラザークラブ締結状況

－交流活動でワイズダムや多くのことを育もう－

中堀主任事業主題

2019-2020 ロースター記載分から転記しました

| クラブ名 | IBC | DBC |
|---------|-----------|-----------------------|
| 長崎 | | |
| 熊本 | 韓国・セテグ | 京都グローバル |
| 北九州 | | 川越 |
| 福岡中央 | 釜山・トンネ | 北見 |
| 熊本ジェーンズ | 釜山・世宗ウィメン | 京都トゥービー |
| 八代 | | |
| 鹿児島 | | 宝塚 |
| 熊本むさし | 韓国・テグ琴湖 | 京都みやび |
| 熊本みなみ | | 芦屋・岩国みなみ |
| 宮崎 | | 京都センチュリー |
| 熊本ひがし | 釜山・セーナル | 京都メイプル |
| 阿蘇 | | 京都ZERO |
| 熊本にし | 台中・エバーライフ | 東京西・京都ウエスト 大阪西・神戸西 |
| 熊本ネクサス | | |
| 熊本スピリット | | |
| 熊本水前寺 | | |
| 熊本五福 | | |

主 査 小園 庸子
(鹿児島クラブ)

◇ 主 題

「互いに励まし合い仕える」

『隣人を自分のように愛しなさい』(マタイ22:39) の言葉に立ち考え行動する。

◇ 活動方針

- * 各クラブにおける活動への参加と協力
- * 困難を抱えるこどもや留学生への支援

◇ 事業計画

- * 各クラブのメネット参加の推進
途絶えがちな交わりを考慮し、様々な方法で交流を維持する
- * メネット例会の企画の推進と家族参加の推進

◇ 行事予定

- * 現在は新型コロナウイルス感染症により未定